



私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

優先事項

3

参加者の積極的な かかわりを促す

「世界を変える行動人」は、人びとのニーズを理解しようと努めます。ロータリーは、時代や国を超えた関係を培うことのできる素晴らしい団体です。しかし、私たちが奉仕する人や地域社会だけでなく、奉仕に参加する人も、自分の存在が認められ、声が聞き入れられていると感じる必要があります。

「参加者の積極的なかかわりを促す」とは何を意味しますか？

個人として、また地域社会の一員としてロータリーと共に何ができるのかを、あらゆる機会に伝える必要があります。「参加者の積極的なかかわりを促す」とは、クラブであれ、またはプログラムや行事であれ、人びとがロータリーに参加するときはいつでも、期待以上の経験ができるようにすることを意味します。また、ロータリーの道を歩む人が、その1日目に感じたのと同じくらいの面白さ、充足感、意義を50年後にも感じられるようにすることを意味します。

なぜこの優先事項に取り組むのですか？

ロータリーに参加しても個人的、職業的に意義ある体験ができないと感じた人は、ほかの団体に移籍してしまいます。これは、ロータリーの会員数が長年横ばいである理由の一つであると私たちは認識しています。

参加者の積極的なかかわりを促すことは、ロータリーが提供するものを見直し、さらなる価値を生み出す方法を見つけることです。そのためには、現在のプログラムを厳しい目で見直し、真に価値や充足感を与えるものであるかどうかを判断する必要があります。それは、さらに多くの行動人やリーダーをクラブやプログラムに惹きつけるために、新しいプログラムや、行事、学びの機会を創出し、ロータリーにとどまる理由を与えることです。

優先事項3:
参加者の積極的な
かかわりを促す
続き

国際ロータリーにとってどのような意味がありますか？

今後数年間、ロータリーは以下を行っていきます：

- ロータリー参加者の変わりゆくニーズに応えるためのインフラを開発する
- 参加の指標とクラブのインセンティブを築く
- 新しい機会をつくり、既存の機会の位置づけを行うことで、参加者に直接に価値を届ける
- 個人的・職業的の両方の面で参加できる機会を提供することを、クラブと地区に奨励する

私にとってどのような意味がありますか？私に何ができますか？

意見を集めるために、参加者や地元市民に新しいアイデアを提示し、クラブでの経験やプロジェクトに対する感想を尋ねることができます。これにより、クラブの現状とあるべき姿とのギャップを明らかにする一助となります。また、クラブの「健康チェック」を行ってクラブの強みと弱みを探ったり、クラブでの経験で何が一番大切なのかを新会員に尋ねたりすることもできます。

クラブの運営においては、参加者中心のアプローチを取り入れることができます。どのように参加したいかを絶えず問いかけ、その機会を提供する方法を見つけることが大切です。クラブの目標と戦略計画を立てる際には、奉仕活動や行事のあらゆる参加者（家族、ローターアクター、インターアクター、学友など）を念頭に入れる必要があります。

すべての人を参加の対象に含めることが重要です。個人的・職業的なつながりの新たな機会を設ける場合も、リーダーシップ能力やスキルの研修を行う場合も、クラブとふれあうすべての人を含めるための新しい方法を見つけてください。奉仕活動で協力したり、つながりを築く機会を提供したりすることで、ロータリーでより充実感のある経験をしてもらうことができます。

参加者のニーズ、期待、成長を活動の中心に据えることを、再び誓いましょう。